

日 本 英 語 学 会
第 35 回 大 会 資 料 ・ プ ロ グ ラ ム

The Thirty-Fifth Conference
of
The English Linguistic Society
of Japan

2017 年
11 月 18 日（土）— 19 日（日）

東北大学
川内北キャンパス
(Tohoku University, Kawauchi Campus)
(〒980-8576 仙台市青葉区川内 41)

The English Linguistic Society of Japan

共催 東北大学大学院文学研究科

東北大学(川内北キャンパス)へのアクセス



仙台市営地下鉄 東西線 <八木山動物公園行>

- ・川内駅 (キャンパス直結) 仙台駅から 4 駅目
- ・国際センター駅 (西 1 口より徒歩約 5 分) 仙台駅から 3 駅目

第35回大会スケジュール

- 11月18日(土) 9:30～11:45 ワークショップ
9:30～11:45 スチューデント・ワークショップ
11:30 受付開始
12:00～12:50 総会
13:00～14:55 研究発表
15:15～18:00 シンポジウム
18:20～19:50 懇親会(川内厚生会館内「川内の杜ダイニング」)
- 11月19日(日) 9:00 受付開始
9:30～12:10 研究発表
13:10～15:55 公開特別シンポジウム シンポジウム

大会運営委員

本間伸輔(委員長) 鈴木亨(副委員長)

柴崎礼士郎 中尾千鶴 堀田優子 吉田悦子 島田雅晴 都築雅子 秦かおり

村上まどか 窪田悠介 中村太一 成田広樹 松岡幹就 米山聖子

開催校委員

金子義明(代表) 川平芳夫 小野尚之 小川芳樹

島越郎 菊地朗 長野明子 三上傑

- 受付で大会参加費 2,000 円と引き換えに、Conference Handbook と名札をお受け取りください。(非会員の方も参加できます。)
- 大会期間中(18日・19日)は車でのご来場はできません。
- 18日(土)と19日(日)の両日とも、川内厚生会館内の「川内の杜ダイニング」(11:00~14:30)と「川内購買書籍店」(11:00~14:00)をご利用いただけます。18日(土)のみ、同じく川内厚生会館内の「キッチンテラス Couleur (カレー・丼コーナー)」(11:00~14:30)もご利用いただけます。なお、大学周辺にレストランやコンビニはありません。自動販売機は学会会場にあります。
- キャンパス(校舎内および通路)は禁煙です。会場でのトイレにつきましては、本冊子「会場案内図」や会場の掲示にて場所をお確かめのうえご利用ください。
- 大会会場に「親と子の部屋」という保育室を設けます(事前予約制)。「親と子の部屋」の詳細につきましては、事務局にお問い合わせください。
- 大会期間中に不測の事態が生じた場合は本部までご連絡をお願いいたします。

会 場 案 内

東北大学川内北キャンパス（〒980-8576 仙台市青葉区川内 41）

受付		B 棟 1 階	談話室
本部		C 棟 1 階	C102
控室	開催校委員控室	C 棟 1 階	C105
	司会者・発表者・講師控室	C 棟 2 階	C203・C204
	一般控室	C 棟 2 階	C205
	書籍展示	C 棟 2 階	C201・C202・C206

第 1 日 午前

(9:30～11:45)

<ワークショップ>/<スチュ
ーデント・ワークショップ>

第 1 室	B 棟 2 階	B200
第 2 室	B 棟 2 階	B201
第 3 室	B 棟 2 階	B202
第 4 室	B 棟 2 階	B203
第 5 室	B 棟 2 階	B204

第 1 日 午後

(13:00～14:55)

<研究発表>

第一室	B 棟 2 階	B200
第二室	B 棟 2 階	B201
第三室	B 棟 2 階	B202
第四室	B 棟 2 階	B203
第五室	B 棟 2 階	B204
第六室	B 棟 1 階	B101
A 室	C 棟 2 階	C200
B 室	B 棟 2 階	B200
C 室	B 棟 2 階	B201

(15:15～18:00)

<シンポジウム>

第七室	B 棟 2 階	B200
第八室	B 棟 2 階	B201
第九室	B 棟 2 階	B202
第十室	B 棟 2 階	B203
第十一室	B 棟 2 階	B204

第 2 日 午前

(9:30～12:10)

<研究発表>

D 室	C 棟 2 階	C200
E 室	B 棟 2 階	B200
F 室	B 棟 2 階	B201

第 2 日 午後

(13:10～15:55)

<公開特別シンポジウム>
<シンポジウム>

総会

11 月 18 日（土）12:00～12:50

B 棟 2 階 B200

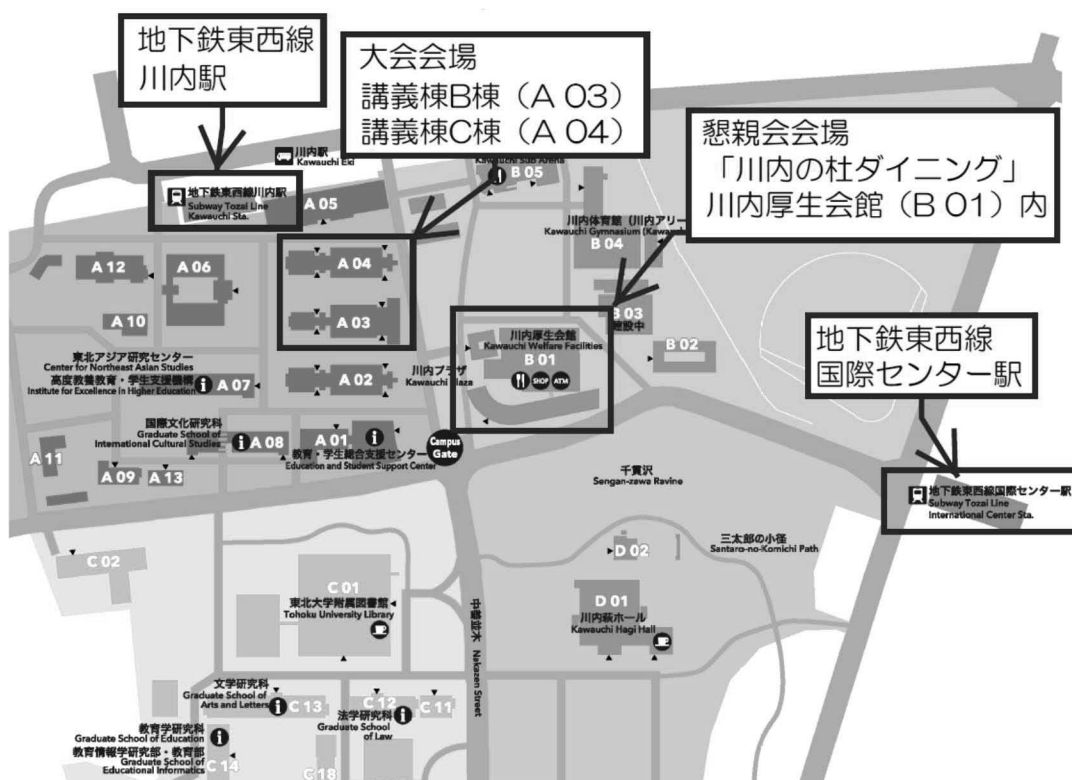
懇親会

11 月 18 日（土）18:20～19:50

川内の杜ダイニング
（川内厚生会館内）

会費：4,000 円（学生 3,000 円）

川内北キャンパスマップ

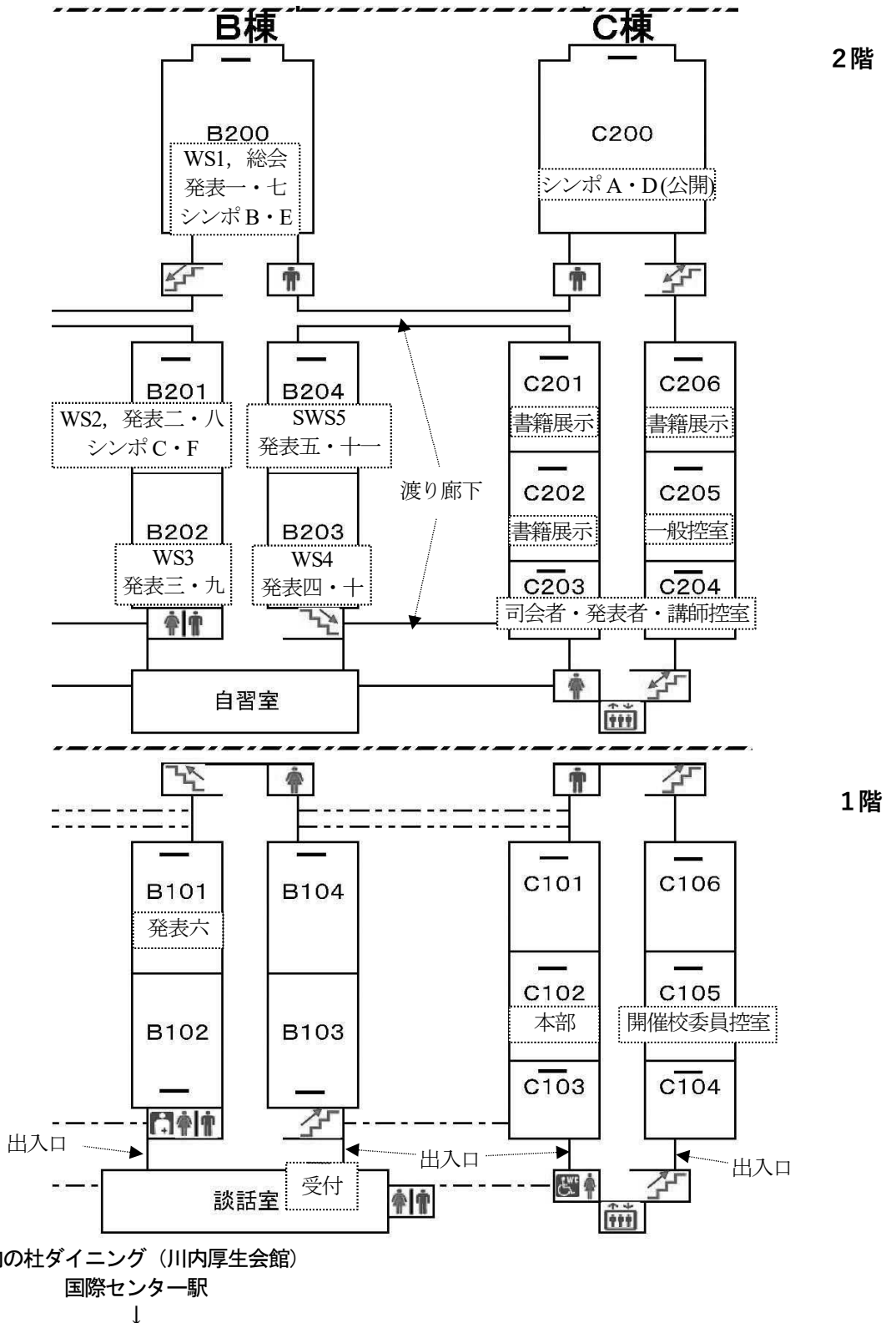


昼食は川内厚生会館 (B 01) でとることが可能

	営業時間	曜日
「川内の杜ダイニング」	11:00-14:30	土日
「キッチンテラスCouleur カレー・丼コーナー」	11:00-14:30	土のみ
「川内購買書籍店」 (パンなど購入可)	11:00-14:00	土日

会場案内図

川内駅→



第 35 回大会プログラム

日本英語学会

第 1 日 11 月 18 日 (土)

ワークショップ 9 時 30 分より 11 時 45 分まで

- 第 1 室 「英語力の伸張と論理的思考力の伸張について」 (B 棟 2 階 B200 教室)
企画者 花崎美紀 (信州大学)
- 第 2 室 「極小主義統語論における外在化」 (B 棟 2 階 B201 教室)
企画者 坂本祐太 (中京大学)
- 第 3 室 「なぜ言語には非付値素性が存在するのか？」 (B 棟 2 階 B202 教室)
企画者 藤田 元 (上智大学大学院)
- 第 4 室 「非顕在的統語操作の発展と拡張」 (B 棟 2 階 B203 教室)
企画者 浦 啓之 (関西学院大学)

スチューデント・ワークショップ 9 時 30 分より 11 時 45 分まで

- 第 5 室 「ことばと意味の可能性：手続き的情報と構文」 (B 棟 2 階 B204 教室)
企画者 盛田有貴 (奈良女子大学 (非常勤))

ワークショップのプログラムは応募された企画書に基づくものです。
正式なタイトル、発表者については別紙のワークショップ・プログラムをご覧ください。

受 付 11 時 30 分より (B 棟 1 階 談話室)

総 会 12 時 00 分より 12 時 50 分まで (B 棟 2 階 B200 教室)

◇開会の辞	会 長	伊藤たかゆ (東京大学)
◇開催校代表挨拶	東北大学大学院文学研究科長	森本浩一
◇委員会・事務局報告		
大会運営委員会報告	委 員 長	本間伸輔 (新潟大学)
編集委員会報告	委 員 長	菊地 朗 (東北大学)
広報委員会報告	委 員 長	鎌田浩二 (千葉大学)
事務局報告	事務局長	磯野達也 (成城大学)
学会賞委員会報告	委 員 長	高橋英光 (北海道大学)
◇授賞式		

研究発表 13 時より 14 時 55 分まで (各発表の間に 5 分の休憩)

第一室

(B 棟 2 階 B200 教室)

司会 松岡幹就 (山梨大学)

13:00 Nobuko Hasegawa (Kanda University of International Studies) [招聘]

“On the Structure and Derivation of Gerundive Reduced Relative Clauses”

13:40 中島崇法 (東北大学大学院)

「厳密循環性再考：ラベル付けの観点から」

14:20 本多正敏 (筑波大学大学院)

「否定倒置と名詞句内の情報構造に対する示唆」

第二室

(B 棟 2 階 B201 教室)

司会 中尾千鶴 (大東文化大学)

13:00 吉田江依子 (名古屋工業大学)

「情報構造に基づくフェイズの特性」

13:40 Hidekazu Tanaka (Okayama University) [招聘]

“Fragment Answers with Focus Particles”

14:20 田中江扶 (信州大学)

「*heart pounding* タイプの分詞構文と所有者昇格」

第三室

(B 棟 2 階 B202 教室)

司会 都築雅子 (中京大学)

13:00 廣江 颯 (長崎大学)

「引用マーカー「と」の概念構造」

13:40 平沢慎也 (東京大学 (非常勤))

「for all *sb* knows の意味・用法の記述」

14:20 浅井良策 (大阪大学)

「英語の「非意図的」結果構文について」

第四室

(B 棟 2 階 B203 教室)

司会 堀田優子 (金沢大学)

13:00 小早川 暁 (獨協大学)

「単数構文と複数構文」

13:40 林 智昭 (近畿大学 (非常勤))

「前置詞随伴に基づく前置詞らしさの規定：文法化の漸進性に関する共時的研究」

14:20 後藤秀貴 (大阪大学大学院)

「日英語の胸部と腹部の理解をめぐる一比喻的認知を生む身体経験、社会・文化経験の観点から一」

第五室

(B 棟 2 階 B204 教室)

司会 村上まどか (実践女子大学)

13:00 松岡和美 (慶應義塾大学) [招聘]

「日本手話の *right periphery* の考察：否定とモダリティ」

13:40 田中祐太 (名古屋大学大学院)

「動詞 *end up* の歴史変化と *PredP* の出現」

第六室

(B 棟 1 階 B101 教室)

司会 吉田悦子 (三重大学)

13:00 大澤 舞 (東邦大学)

「*just* の対人関係調整機能」

13:40 平尾恵美 (奈良女子大学大学院)

「*insubordination* に関する一考察—If+not [P] 構文と慣習性をめぐって—」

14:20 有光奈美 (東洋大学)

「『恥知らずな X』と『恥ずかしい X』における視点の対比—“shameless” と “shameful” の意味理解—」

シンポジウム 15 時 15 分より 18 時まで

A 室 「意味と統語構造のインターフェイス」

(C 棟 2 階 C200 教室)

司会 西垣内泰介 (神戸松蔭女子学院大学)

講師 藤井友比呂 (横浜国立大学)

「可算名詞・不可算名詞の別、一般数、および数素性」

講師 遠藤喜雄 (神田外語大学)

「副詞節の *internal syntax* と *external syntax*」

講師 西垣内泰介 (神戸松蔭女子学院大学)

「潜伏疑問の統語構造」

B 室 「話しことばが新たに拓く文法の多重性：理論と実践」

(B 棟 2 階 B200 教室)

司会 高梨博子 (日本女子大学)

講師 高梨博子 (日本女子大学)

「対話統語論からみた遊び表現の文法化現象」

講師 遠藤智子 (成蹊大学)

「言語社会化における受益構文」

講師 土屋智行 (九州大学)

「言語環境に応じた言語知識の活性化」

講師 中山俊秀 (東京外国語大学)

「会話に見られる言語表現の文法的特異性」

C 室 「英語史における定型表現」

(B 棟 2 階 B201 教室)

司会 渡辺拓人 (熊本学園大学)

講師 小塚良孝 (愛知教育大学)

「古英語の動詞・目的語の語順にみられる定型性」

講師 谷 明信 (兵庫教育大学)

「中英語における定型表現—*binomials* の場合」

講師 渡辺拓人 (熊本学園大学)

「初期近代英語における近接未来表現の消長」

講師 柴崎礼士郎 (明治大学)

「後期近代英語から現代英語にかけての定型表現と定型性の変化について」

懇親会

18 時 20 分より 19 時 50 分まで

川内厚生会館内「川内の杜ダイニング」

会費：4,000 円 (学生 3,000 円)

第 2 日 11 月 19 日 (日)

午 前

受付 9 時より

(B 棟 1 階 談話室)

研究発表 9 時 30 分より 12 時 10 分まで (第 2 発表と第 3 発表の間に 10 分の休憩 それ以外は 5 分の休憩)

第七室

(B 棟 2 階 B200 教室)

司会 成田広樹 (東海大学)

9:30 西原俊明 (長崎大学)

「[a/the N][the N of NP]形式表現とラベル付け計算法」

10:10 小林亮一朗 (上智大学大学院)

「二種類の *from-to* 表現と統辞的対称性について」

- 司会 中村太一 (福井大学)
- 10:55 佐藤亮輔 (東北大学大学院) 「ラベル決定アルゴリズムによる節動名詞の分析」
- 11:35 阿部 潤 (元東北学院大学) [招聘] 「Tough 構文における再構築について」

第八室

(B 棟 2 階 B201 教室)

- 司会 窪田悠介 (筑波大学)
- 9:30 吉川裕介 (近畿大学) 「JB-X DM-Y 構文の構成性について」
- 高橋 寛 (昭和大学)
- 10:10 小深田祐子 (熊本学園大学) 「所有構文における名詞の意味機能」

- 司会 村上まどか (実践女子大学)
- 10:55 西牧和也 (筑波大学 (非常勤)) 「名詞結合の派生とステイタスについて: 転換名詞としての分析」
- 11:35 大久保龍寛 (茨城県立医療大学) 「属格複合語内に見られる識別焦点と主要部削除」

第九室

(B 棟 2 階 B202 教室)

- 司会 島田雅晴 (筑波大学)
- 9:30 大塚知昇 (九州共立大学) 「A/A-bar 区分と Improper Movement の再考察」
- 10:10 森本雄樹 (関西学院大学大学院) 「時制と *wh* 一致現象: 極小理論による一考察」

- 司会 松岡幹就 (山梨大学)
- 10:55 葛西宏信 (北九州市立大学) [招聘] 「vP」
- 11:35 梶本顕士 (北海道教育大学) 「VP 削除からみた状態変化動詞の項交替」

第十室

(B 棟 2 階 B203 教室)

- 司会 米山聖子 (大東文化大学)
- 9:30 Kohei Nishimura (Iwaki Meisei University) “Phonological Optionality in Japanese Loanwords”
- 10:10 Hideo Kobayashi (University of Hyogo (part-time)) “Empirical Evidence to Consonant Harmony in English Reduplication”
- 司会 中尾千鶴 (大東文化大学)
- 10:55 米山聖子 (大東文化大学) 「北米英語の非対立的音声変異の知覚: 弾音と閉鎖音の場合」
- 北原真冬 (上智大学)
- 田嶋圭一 (法政大学)
- 11:35 深澤はるか (慶應義塾大学) [招聘] 「最近の名前と一般語の音韻パターンの相違について」
- 北原真冬 (上智大学)

第十一室

(B 棟 2 階 B204 教室)

- 司会 秦かおり (大阪大学)
- 9:30 清水 眞 (東京理科大学) 「英語学術論文に頻出する学術語彙リストの作成」
- 村田真樹 (鳥取大学大学院)
- 10:10 拙冬紘和 (関西大学大学院) 「EFL グループ相互行為における談話標識 “So” の機能的役割: アカデミックディスコースにおける言語社会化に関するエスノグラフィー研究」

司会	鈴木 亨 (山形大学)	
10:55	Ryan Spring (Tohoku University)	“Applying Advances in Cognitive Linguistic Typology to Phrasal Verb Instruction”
11:35	Barry Kavanagh (Tohoku University)	“Is the OPOL Approach an Effective Method in Raising a Bilingual Child in Japan?”

午 後

シンポジウム 13 時 10 分より 15 時 55 分まで

D 室 「音声研究の英語教育への貢献」 (公開) (C 棟 2 階 C200 教室)

司会	米山聖子 (大東文化大学)	
講師	荒井隆行 (上智大学)	「英語教育のための学際的アプローチによる音声研究」
講師	近藤真理子 (早稲田大学)	「通じる英語のための発音教育」
	小西隆之 (早稲田大学)	
講師	田嶋圭一 (法政大学)	「日本人は英語の blow と below が正確に聞き分けられるか？」
講師	前田菜摘 (利根中学校)	「日本人現役英語教員と日本人大学生の英語の日本語アクセント度について」
講師	中村祐輔 (大宮東高校)	「高校英語教育の現状と英語教員に求められる資質について」

E 室 「言語の変化、言語の成長—複眼的視点から」 (B 棟 2 階 B200 教室)

司会	仁科弘之 (埼玉大学名誉教授)	
講師	東条 敏 (北陸先端科学技術大学院大学)	「音楽における進化言語学」
講師	小林昌博 (鳥取大学)	「コネクショニストモデルを使った第二言語 (英語) 習得の実験」
講師	吉本 啓 (東北大学)	「日本語複合的機能語中の名詞の「名詞性」について」
講師	田村隆夫 (埼玉大学大学院)	「主要部内在型関係節の連鎖」
	仁科弘之 (埼玉大学名誉教授)	

F 室 「慣用表現・変則的表現から見える英語の姿」 (B 棟 2 階 B201 教室)

司会	住吉 誠 (摂南大学)	
講師	西村義樹 (東京大学)	「メンタル・コーパスとは何か」
講師	内田聖二 (奈良大学)	「テキストのテンスとダイクシス」
講師	住吉 誠 (摂南大学)	「動詞のパタンに見られる変則性」
コメンテーター	八木克正 (関西学院大学名誉教授)	

※研究発表およびシンポジウムの発表要旨は、9 月上旬に日本英語学会のウェブサイトに掲載の予定です。

2017年8月31日発行

編集・発行 日本英語学会

代 表 者 伊 藤 たかね

発 行 所 日本英語学会

<http://elsj.jp/>

〒113-0023

東京都文京区向丘 1-5-2

開拓社内

電話 (03) 5842-8900

印 刷 所 共栄印刷株式会社

© 日本英語学会 2017
